

□ どんな企画が応募できるの？サポートの内容は？

Q 応募資格はありますか？また、ジャンルなど対象分野は決まっていますか。

A 個人や任意団体、墨田区にお住まいでない方でもご応募いただけます。対象分野は限定していませんので、さまざまな表現方法をご検討ください。リサーチやアーカイブを目的とした企画でも大丈夫です。ただし、非公開の活動はご応募いただけません。

Q 公共施設や公共空間を使いたい場合、どうすればいいですか。

A プロジェクト企画として採択されると、墨田区立の施設は減免料金でご利用いただけます。使いたい施設の空き状況などは事前にご確認ください。区が管理する公園や公共空間を使う場合は申請手続きが必要となるので、事務局がサポートします。

Q アイデアはあるのですが、技術的なことがわかりません。

A 企画実現のために必要な音響・照明、展示施工について事務局がご相談に応じ、期間や予算等の範囲で可能な方法をご提案させていただきます。応募前でも個別の相談に応じます。

Q 広報面での協力はあるのでしょうか？

A 制作されたチラシを、区立施設や小・中学校へ配布することができます。そのほか、すみゆめの全体チラシ(前期・後期)やウェブサイトにて情報を掲載し、SNS等で発信します。

※詳しくは募集要項に「よくある質問」(FAQ)を載せていますので、ご確認ください。

□ 公募説明会

すみゆめの事業概要のほか、応募のポイントなどを説明いたします。また、同日に個別相談会を行います。個別相談会のみでの参加も可能です。



※事前予約優先 相談会では検討している企画の懸念点なども、これまで実施した企画の事例をもとに相談に応じます。

①日時:3月17日(月) 19:00~19:45

会場:墨田区産業共創施設 SUMIDA INNOVATION CORE
(墨田区錦糸4-17-1ヒューリック錦糸町コラボツリー4階)
18:00-18:45 相談会
19:45-20:30 相談会

②日時:3月20日(木・祝) 14:00~14:45

会場:すみだリバーサイドホール会議室(墨田区役所1階)
(墨田区吾妻橋1-23-20)
14:45-15:45 相談会

※説明会及び相談会は事前申込優先、空きがあれば当日対応可(1件20分程度)前日17:00までにお申し込みください。

※募集期間中、個別のお問い合わせにも応じます。

「隅田川 森羅万象 墨に夢」これまでの活動の様子はこちらからご覧いただけます。

2024年度
「隅田川 森羅万象 墨に夢」
活動報告会
[YouTube]



「隅田川 森羅万象 墨に夢」
イベントレポート
<https://sumiyume.jp/report/>



区内の文化芸術活動の情報
[すみだ文化芸術情報サイト]
<https://www.sumida-bunka.jp/>



地域とのつながりを創出する、
アートプロジェクト

“すみゆめ”参加企画を
募集します！



Sumida River Sumi-Yume Art Project

隅田川 森羅万象 墨に夢

- 募集対象 「北斎」「隅田川」にちなむ企画
地域資源を活かす多様な表現活動
墨田区及び隅田川流域で実施する企画
メイン期間内(2025年9月1日~12月22日)に行われる活動
- 募集期間 2025年3月3日(月)~4月14日(月)
※応募締切:4月14日(月)消印有効、オンライン申請は23:59まで
- 実施期間 2025年9月1日(月)~12月21日(日)



主催:「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区
※本事業は、令和7年度予算の成立状況によって、内容が変更する場合があります。

「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称:すみゆめ)とは?

「すみゆめ」は、すみだ北斎美術館の開館を機に、2016年にスタートしたアートプロジェクトです。葛飾北斎が90年の生涯を過ごした「すみだ」を中心とする隅田川流域で、芸術文化に限らず、森羅万象あらゆる表現を行っている人たちがつながりながら、この地を賑やかに彩っていくことをめざしています。

「北斎」「隅田川」を主なテーマに、すみだの地域資源を活用する独創的なプロジェクトを募集します。採択企画には、補助金の交付、音響・照明、展示施工などの技術サポートから、まちなかや公共空間を利用する場合のアドバイスなど、プロジェクト実施にあたり事務局が伴走します。あわせて、参加団体やアーティスト、区民の方々がネットワークを形成する場や機会を設けています。「すみゆめ」について一緒に考え、地域の魅力を掘り下げ、「人と人とのつながり、交わり、広がり」を創出し実践して下さる方々からの応募をお待ちしています。

募集対象

- ①「北斎」「隅田川」にちなむ企画
- ②地域資源を活かす多様な表現活動
- ③墨田区及び隅田川流域で実施する企画
- ④メイン期間内(9月1日～12月21日)に行われる活動

選考方法

- 外部委員からなる選考委員会で、以下のポイントから選考を行います。
- ①「北斎」「隅田川」を含む地域資源との関連性
 - ②企画の実現性
 - ③企画の独自性、先駆性
 - ④ネットワーク形成や地域への波及力
 - ⑤東京銀兼による特別支援枠:新規の創造性ある企画

支援内容

- ①申請内容を検討のうえ、プロジェクト補助金を交付します。
(ア)上限100万円 10件程度
(イ)東京銀兼による特別支援枠 上限200万円:1件
※同一の企画者から(ア)(イ)の両方にご応募いただけます。ただし採択される場合は、いずれか一方の企画となります。
- ②墨田区が管理する文化施設などを減免料金にて提供します。企画内容とともに具体的な場所の利用希望をお寄せください。
- ③音響・照明や展示施工などの技術的な相談に応じます。実際にかかる費用はご負担いただきますので、あらかじめ予算に計上してください。
- ④墨田区の広報媒体、SNS等での情報配信を行うほか、区内文化施設、小中学校等での活動告知の協力を行います。

採択された団体をお願いすること

- ①すみゆめへの主体的な参加、他団体とのネットワーク形成
- ②月1回の定例会議(情報交換及び勉強会)である「寄合」、主催企画への積極的な参加
- ③広報に必要な情報の提供
- ④採択団体向けオリエンテーション(5月末頃)への1名以上の参加(必須)
- ⑤報告書の提出及び報告会(2026年2月末頃)への参加(必須)

募集要項・申請書

すみゆめWEBサイトよりダウンロード
<https://sumiyume.jp/>



申請方法

郵送またはE-mail(持ち込み不可)
※郵送は4月14日の消印有効
オンライン申請は4月14日23:59までに受信したものを受付



問い合わせ・提出先

〒130-0013 東京都墨田区錦糸一丁目2-3
公益財団法人墨田区文化振興財団内
「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会 事務局
Tel:03-5608-5446(平日 9:30~16:30)
E-mail:sumiyume@sumida-bunka.jp



プロジェクト企画(2024年度)



謎音-水底から鳴る鐘-

鐘ヶ淵の沈鐘伝承に基づき「鐘の音を聞いた人が失踪した」という物語を創作。街中に仕掛けられたNFCタグをスマートフォンで読み取り、表示される指示に従って歩きながら体験する演劇作品で、街には謎音研究所の研究者や失踪者に扮する俳優が点在し、参加者は調査員の一人として作品に参加する。
(謎音研究所)



地域住民らと創るドキュメンタリー映画「煙突清掃人」の製作

映画監督・俳優の太田信吾を中心に、墨田区内で銭湯文化をリサーチし、銭湯オーナーや煙突清掃人の方と交流を重ねながらドキュメンタリー映画の制作に着手。短編版の上映会、被写体である煙突清掃人の方を交えたアフタートーク、銭湯での上映やバックヤードツアーを実施した。
(ハイドロプラスト)



すみだみらいアーティストプロジェクトVol.1「Hawk's eye -北斎の見た世界-」

舞踊家・振付家の吉崎裕哉を中心に、公募で集まった「みらいアーティスト(小学4年生~中学3年生)」とアーティストが協働して舞台作品を創作するプロジェクト。葛飾北斎の花鳥画をテーマに、北斎が何を見て、何を思い、絵を描くに至ったのかを探り、15回のリハーサルを経て公演を行った。
(SPUTNIK)



ストリートピアノすみだ川2024

隅田川テラスにアップライトピアノを設置し、誰もが自由にピアノを弾ける場を創出。初心者でも演奏しやすいように連弾や打楽器でサポートする「演奏サポーター」がいるのが特徴で、市民サポーターがチラシ配布や当日の会場運営などを行い、みんなで一緒にイベントをつくり上げた。
(一般社団法人もんでん)



隅田川、音、めぐる

隅田川を航行する船上をステージとして、隅田川や北十間川のテラスを歩く人たちが楽しめる音楽のライブパフォーマンスを実施。北十間川テラスではマルシェも同時に開催し、場の賑わいをつくり出した。
(タグ・エー合同会社)



妖怪図鑑北斎百物語続々

現存作品は5点とされる葛飾北斎の「百物語」に着想を得て、他にも作品が残っていたらどんなものだったろうかと想像を膨らませ、ダンスパフォーマンスを創作。国内外で活躍するダンサーたちが妖怪に扮し、隅田公園の各所でパフォーマンスを上演、参加者は公園を周遊しながら鑑賞した。
(山本 裕 & Honey→B)